

JLS通信

広島市障害者就労支援事業 2026年1月冬号

このJLS(ジョブ・ライフサポーター)通信は、JLSの行ってきた活動や障害者の雇用に関する情報などを掲載していきます。

【在職中の障害のある方の交流会について】

2025年11月29日(土)広島市総合福祉センターにて、「第3回在職中の障害のある方の交流会」を開催しました。

風邪が流行っていた時期ということもあり、体調不良等で残念ながら欠席された方を除き、当日は12名の参加がありました。

参加者は3グループに分かれて、前半は「セブンイレブンじゃんけん」を行いました。出した指の数の合計が「7」や「11」になれば成功という、じゃんけんをアレンジしたレクリエーションです。あらかじめ示し合わせることがないため、上手く数字が揃った時には、それぞれのグループが歓声を上げ、大いに盛り上がっていました。

後半はグループトーク。「障害者手帳で利用可能なサービス」「AI」「恋愛」等をテーマに、各グループとも笑顔がこぼれ、話が尽きない雰囲気となりました。

次回も皆さんのご意見を参考に、楽しい交流会を開催していきますのでお気軽にご参加ください。



【次回交流会の予定】

日時：2026年2月20日(金) 18:00~20:00

場所：広島市総合福祉センター

障害者就労体験実習の実施報告

株式会社エネルギー・スマイル 小町オフィス
(広島市中区小町4-33)

株式会社エネルギー・スマイル様は、中国電力グループの一員として障害のある方の雇用促進のために設立された特例子会社です。事業内容としては、電力メーターの解体作業や中国電力本社構内の清掃、郵便物の集配など多岐にわたります。

社名の「スマイル」には、社員がやりがいを持って「笑顔」で働き、関わる人すべてを「笑顔」にできるような会社を目指すという、企業ビジョンや願いが込められているそう。

今回は、小町オフィスのメールサービス課様にて、郵便物の集配や仕分け作業を2名の実習生の方に体験していただきました。

【Aさんのコメント（就労移行支援事業所を利用中）】

早めに起床をし、遅刻せず出勤できたことは自信になります。作業をやりつつ、体力もそこそこあるなど実感しました。

企業の担当の方が、あらかじめタイムスケジュールを用意してくださったので、やるべきことの見通しが持て、安心して実習に取り組むことができました。



【企業様のコメント】

まず、事前に会社HPを確認いただくなど、業務に対し興味を持っていただいていることが伝わりました。作業上、コミュニケーションが必要な場面もスムーズにこなしてくれましたね。

これからは、言葉遣いや身だしなみなど、ビジネスマナーを習得することでもっと成長できると思います。気にしておられた勤怠管理は申し分ないです。これからも続けてください。

【Bさんのコメント（就労移行支援事業所を利用中）】

実習の目標に掲げていた「あいさつ」が自分の強み。報連相も含め、自ら進んで声掛けができたと思っています。

短期間での実習でしたので、職場環境や作業内容を十分に把握することはできませんでしたが、オフィス内はとても静かで集中して働ける職場だと思いました。



【企業様のコメント】

腕時計を見ながら、時間を意識しつつ作業に取り組まれていましたね。空き時間はビジネスマナーの本を読んだりと有意義に使っておられた印象です。「あいさつ」も十分合格点ですよ。

ただ、気になることや分からないことがあれば、まだまだ積極的に質問してもらってもよいと思います。前向きな姿勢は就職活動の大きな武器になるはずですよ。

お問合せ先

【中・西・安佐南・安佐北・佐伯区エリア】
社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会
ジョブ・ライフサポーター(4名配置)
広島市西区打越町17番27号
育成会総合福祉センター内
TEL・FAX(082)555-1514

【東・南・安芸区エリア】
社会福祉法人 つつじ
ジョブ・ライフサポーター(2名配置)
広島市東区若草町15番20号
広島東障害者就業・生活支援センター内
TEL(082)262-5100
FAX(082)262-5102